



さくら市緑化推進キャラクター「はなみどくん」

さくら市 緑の基本計画

～うるおいある 桜と花と緑のまちづくり～

(概要版)

■緑の基本計画とは

緑の基本計画とは、都市緑地法第4条に基づいて市町村が定めることができる「緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」で、さくら市の緑のまちづくりの方向性を示したものです。

■計画期間

令和8年度～令和17年度（10年間）

■緑の様々な機能

緑が地域に果たす機能には、「環境保全」「レクリエーション」「防災」「景観形成」のほか、本市独自の「桜の郷づくり」というまちづくりの機能があります。これらの緑をネットワーク化することで、それぞれの機能がより効果的に発揮されます。



環境保全・防災

荒川と田園景観



レクリエーション

公園



景観形成

寒竹囲い



景観形成

駅前緑



桜の郷づくり

鬼怒川河川公園の桜づつみ



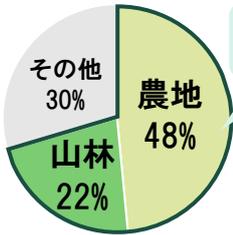
レクリエーション

河川敷

さくら市の緑の現状

<緑豊かな環境>

○市域の約7割が農地や山林



農地+山林
70%

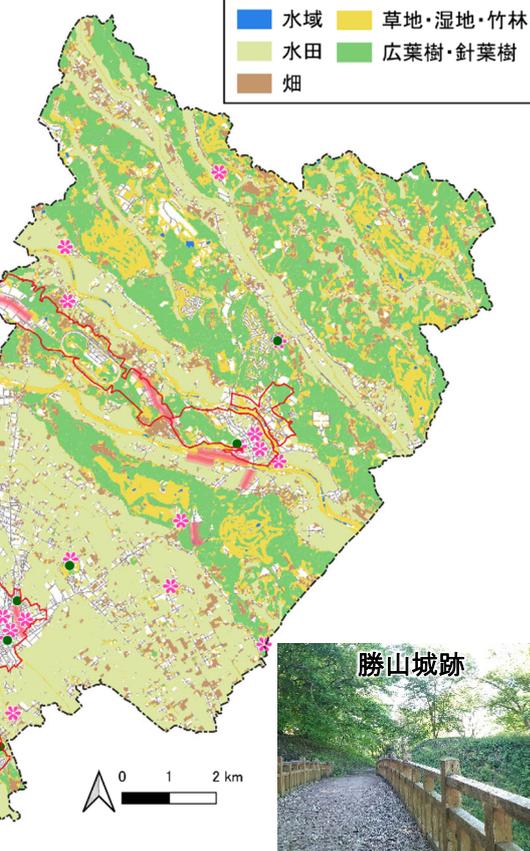
<公園面積は高水準>

○都市公園は 22 か所、合計面積は約 86ha

○1人当たり公園面積 19.4㎡/人は、国が定める基準である 10㎡/人を上回っている

<桜の郷づくりへの取組>

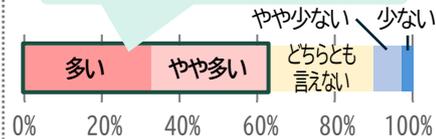
○これまでの「桜の郷づくり」をさらに発展させ、桜にとどまらない、花と緑で彩られたまちの実現に取り組んでいる



【市民アンケート】

さくら市の緑の「量」の評価
○「多い+やや多い」が6割以上で、比較的高評価

多い+やや多い 63%



【市民アンケート】

さくら市の緑の「質」の評価
○「高い+やや高い」が3割強で、量より評価が低い

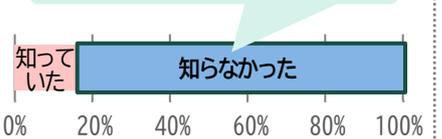
高い+やや高い 34%



【小学生アンケート】

「桜の郷づくり」の認知度
○「知らなかった」が8割を超え、認知度が低い

知らなかった 84%



基本理念と緑の将来像

■基本理念

【さくら市の緑】 原風景となる自然景観、桜等の象徴的な景観
【みどりの持つ機能】 景観形成、生物多様性等、多様な効果を発揮

本市の貴重な財産である「緑」を次世代に引き継いでいく

■緑の将来像

うるおいある **桜** と **花** と **緑** のまちづくり

緑の配置方針図

緑の将来像の実現に向け、「拠点・エリア・ゾーン・軸」を設定し、「緑の配置方針図」として整理しました。

<拠点>

-  緑の主要な拠点
-  緑の地域拠点
-  桜の主要な拠点

<エリア>

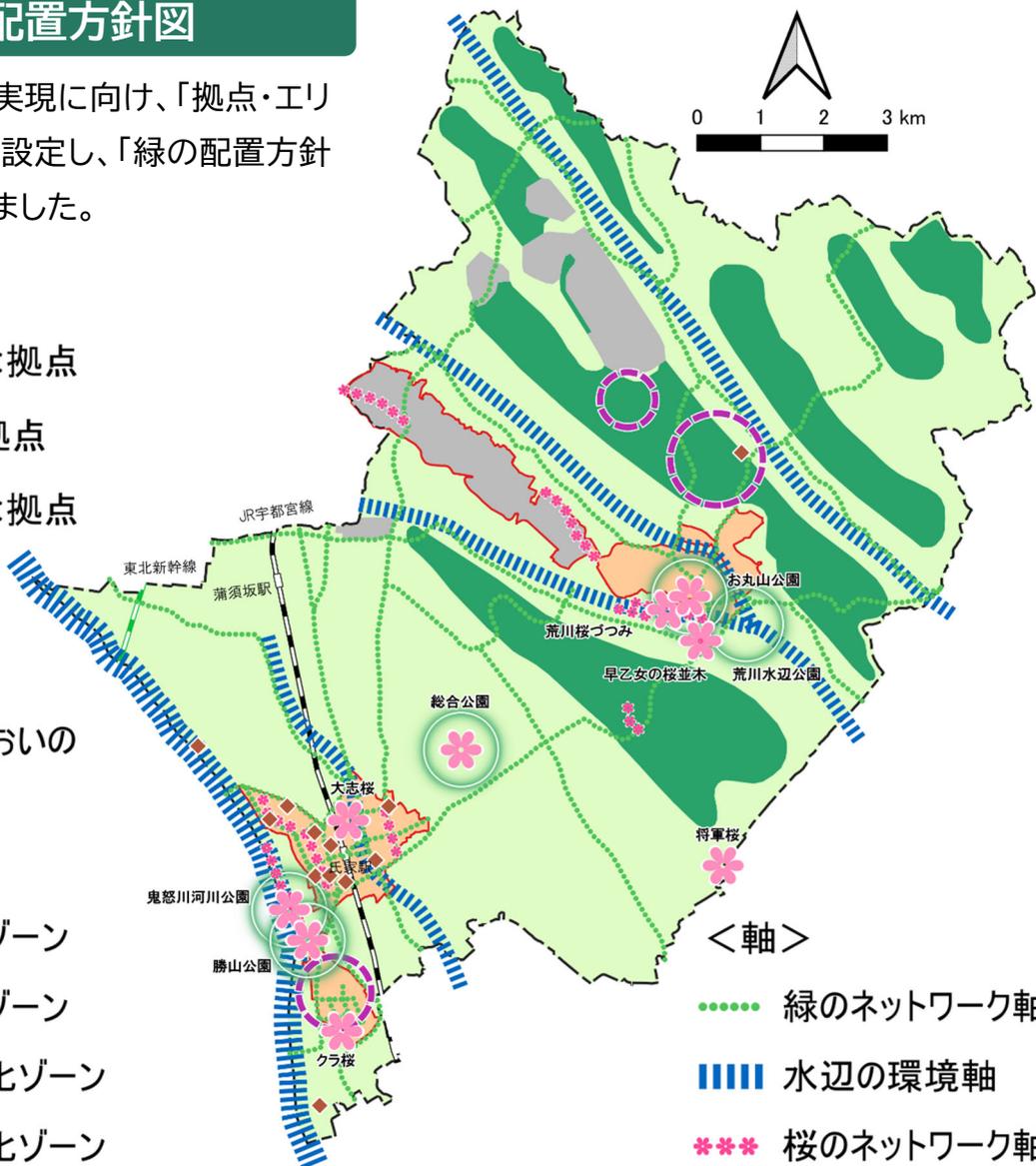
-  ゆとりとうるおいの居住エリア

<ゾーン>

-  田園共生ゾーン
-  自然共生ゾーン
-  工業地緑化ゾーン
-  市街地緑化ゾーン

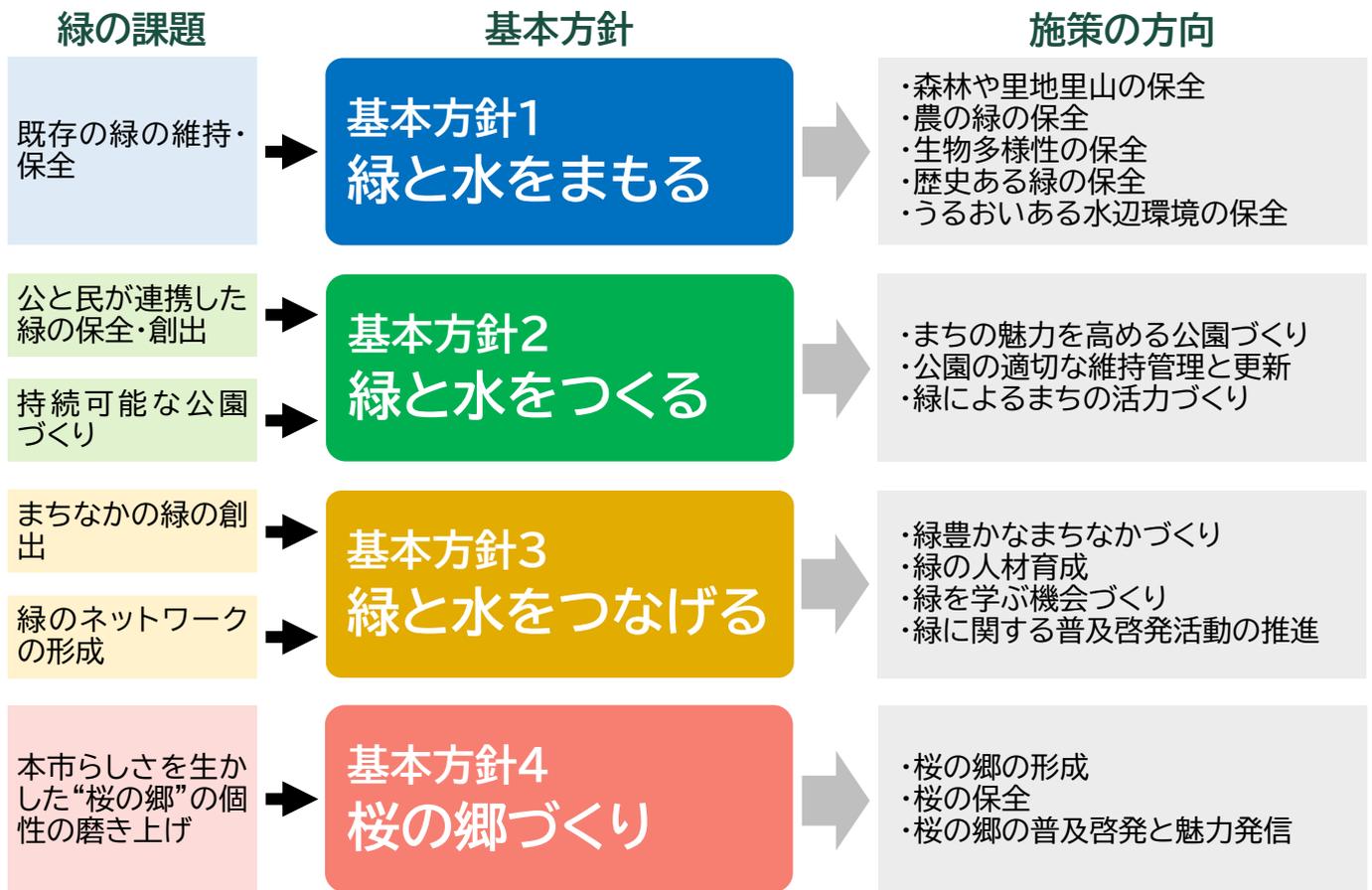
<軸>

-  緑のネットワーク軸
-  水辺の環境軸
-  桜のネットワーク軸



基本方針と計画目標

■基本方針と施策の方向



■計画の目標

「うるおいある桜と花と緑のまちづくり」を実現していくために、目標を定めました。

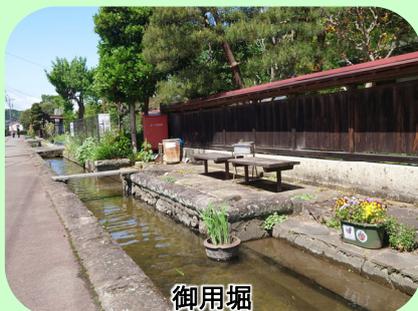
| | 現況値 (令和7年度) | 目標値 (令和17年度) |
|-------------------------|----------------|-----------------|
| 緑地面積 | 7,460.44ha | 7,420ha |
| 月に数回以上の頻度で公園を訪れる市民の割合 | 35.5% | 40.0% |
| 緑に関わる活動に参加する 市民や団体の数 | 市民数 | 474名 |
| | 団体数 | 91団体 |
| ユニバーサルデザインで整備を実施した公園数 | 9か所 | 13か所 |
| 市が適正に管理している桜の本数 | 2,377本 | 2,500本 |
| 桜守の登録者数 | 44名 | 50名 |

緑化重点地区

「緑化の推進を重点的に図るべき地区」として、駅前等都市のシンボルとなる地区等を緑化重点地区に位置づけ、緑化を推進し、緑の充実を図っていきます。



田園景観



御用堀

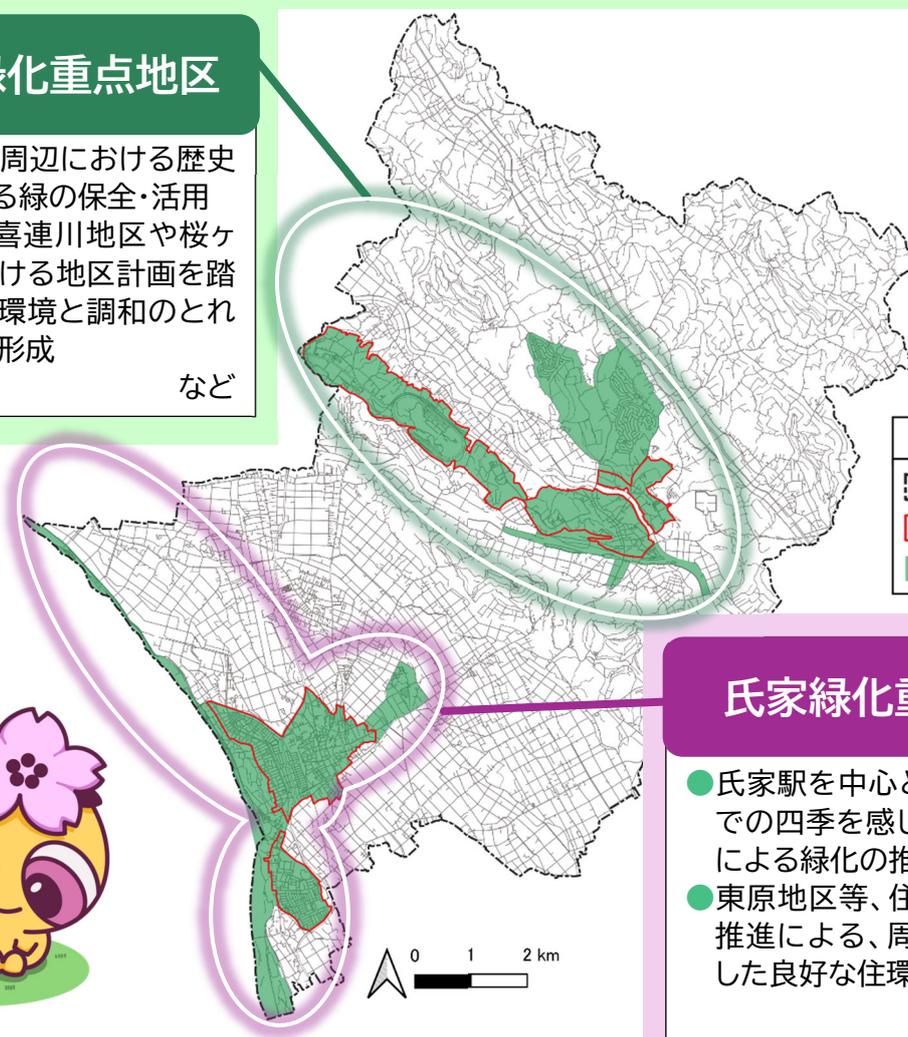


きつね川ポピー畑

喜連川緑化重点地区

- お丸山公園周辺における歴史を感じられる緑の保全・活用
- フィオーレ喜連川地区や桜ヶ丘地区における地区計画を踏まえた自然環境と調和のとれた住宅地の形成

など



| 凡例 | |
|----|--------|
| | 行政区域界 |
| | 用途地域界 |
| | 緑化重点地区 |



氏家緑化重点地区

- 氏家駅を中心としたまちなかでの四季を感じられる植栽等による緑化の推進
- 東原地区等、住宅地での緑化推進による、周辺景観と調和した良好な住環境の形成

など



氏家駅周辺の街路樹



鬼怒川河川公園の桜



さくらパーク

重点プロジェクト

■みんなで緑をそだてるプロジェクト

緑-1 協働による緑づくりの推進

- ◆市民による花と緑の活動のさらなる充実
- ◆公共施設率先導入事業の拡大
- ◆市民協働による新たな事業の創設
- ◆緑化活動団体の把握と周知
- ◆協働による樹木データベースの構築



緑-2 協働による多様な生物が暮らせる環境の保全

- ◆市の緑や貴重な動植物への理解促進
- ◆ともに進める外来植物の対策活動
- ◆協働による緑の再生



緑-3 緑を大切に思う心の醸成

- ◆花や緑に親しむイベントの開催
- ◆市内の花や緑に関する取組の周知
- ◆こどもに向けたイベント開催



■持続可能な公園づくりプロジェクト

公園-1 協働による公園の維持管理

- ◆地域による公園の維持管理への参加促進
- ◆よりよい公園づくりのための財源確保
- ◆民間事業者による公園管理の導入



公園-2 みんなに愛される公園・緑地の整備、公園の魅力発信

- ◆「緑の主要な拠点」の魅力の維持・向上
- ◆民間活力を活用した公園の魅力向上
- ◆地域住民に配慮した使いやすい公園の再整備
- ◆ユニバーサルデザインの導入



公園-3 将来を見据えた公園の維持管理

- ◆公園の特性に応じた管理レベルの設定
- ◆地域と連携した公園的空地の有効活用方法の検討
- ◆維持管理を見据えた樹種選定や配置の検討



■桜の郷づくりプロジェクト

桜-1 おもてなしの桜づくり

- ◆市の玄関口の桜の整備
- ◆市内施設との連携による桜の盆栽の設置拡大

桜-2 魅力的な桜の名所づくり

- ◆鬼怒川河川公園利用者の利便性向上
- ◆桜見本園(勝山公園内)の魅力発信
- ◆早乙女の桜並木及びその周辺環境整備

桜-3 協働による桜の保全や維持管理

- ◆桜の健全な育成・保全活動に対する支援
- ◆子どもや若年世代への意識啓発活動の充実
- ◆桜守ネットワーク会員の拡充に向けた取組
- ◆桜マイスターの勉強会の立ち上げ

桜-4 桜の広報活動の推進と強化

- ◆多様な媒体を活用した、市内外に向けた桜に関する情報発信



緑を守る・育てる活動に参加してみませんか？



さくら未来塾「わくわく体験コース」

小学生向けの農業体験や里山の生き物観察等の活動



鬼怒・小貝川クリーン大作戦

市民・民間事業者・行政の協働による鬼怒川河川敷の清掃活動



花育講座

寄植えやフラワーアレンジメントなど花を楽しむための講座



桜守養成講座

桜の剪定や害虫駆除等の活動を通じた桜の郷づくりに関わる人材育成



フラワーボランティア

フラワーボランティアによる市内の公共施設や公園の植栽の維持管理等



地域緑化花苗配布事業

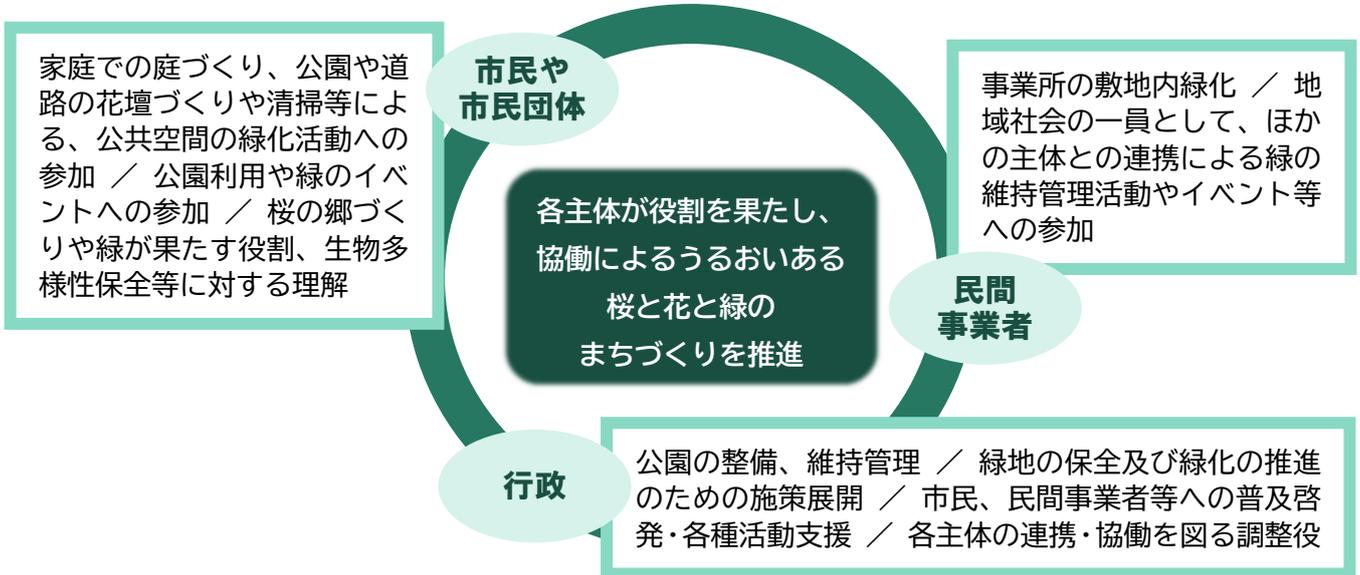
障害者支援施設で作られた寄植プランターを市民が通り沿いに設置・管理



計画の推進

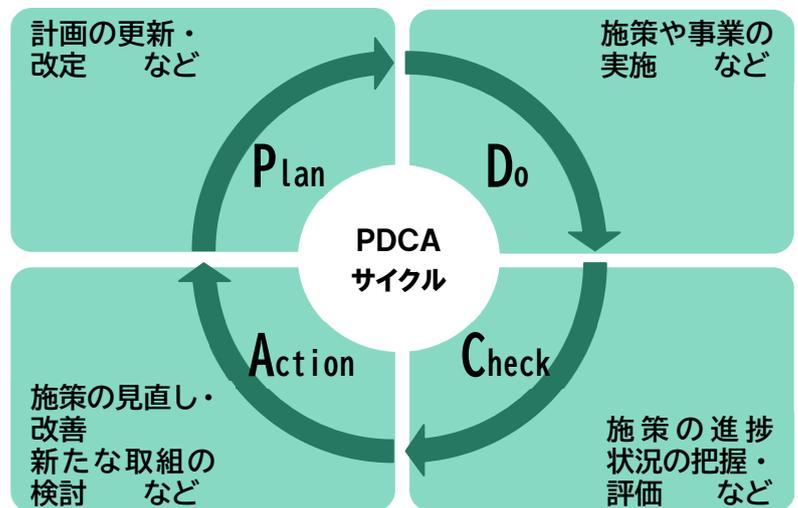
■推進体制と各主体の役割

市民や市民団体、民間事業者、行政がそれぞれの役割を担い、連携・協働しながら様々な取組を推進していきます。



■計画の進行管理

「Plan(計画の策定)」、「Do(施策の実行)」、「Check(進捗状況の把握と評価)」、「Action(改善・見直し)」のPDCAサイクルの考え方をういて見直し・改善を進めていきます。



みんなでさくら市の緑を守り・育てていこう！



さくら市緑の基本計画（概要版）

令和8年3月
発行:さくら市
電話:028-681-1120
編集:さくら市 都市整備課

計画書本編は市HPで閲覧・ダウンロードできます。

